



2023年 8月 8日  
第13号

**JR 東労組**   
**Yokohama**

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp>



# 横地申第2号 東海道線大船駅構内 列車と電化柱が衝突した事故に関する 緊急申し入れ 提出！

JR東労組横浜地本は8月8日、横浜支社に下記の通り緊急申し入れを行いました！

2023年8月5日21時24分頃、東海道線大船駅構内において列車と電化柱が衝突し、現時点でお客さま3名と運転士1名が怪我をされ、長時間の駅間停車によりお客さま9名が気分を悪くされました。この事故により東海道線をはじめ、隣接する横須賀線、京浜東北根岸線も運転できず約15万人のお客さまに影響を及ぼしました。

JR東労組横浜地本は今回の事故を、人命を奪いかねない重大な事故として捉えています。2015年4月には山手線の電化柱が倒壊する重大インシデントを起こしていますが、その教訓が活かされているのか疑問でなりません。早期に事故の原因究明を行い、有効な対策を講じなければなりません。また、今回の事故では多くの列車が駅間に停車したため、各所でお客さまの救済が行われました。お客さま救済の過程では、情報に乏しく乗務員や駅係員がお客さまに十分なお説明ができない状態や、誰が、どこに、どのように救済を行うのかが不明瞭であったことなどが課題としてあげられています。加えて、熱中症対策が十分であったのか検証を行わなければなりません。

鉄道にとって安全が第一であることは言うまでもありません。しかし、列車を運行する以上、常に危険と隣り合わせです。ですから私たちは原因究明をすることで事故から学び、対策のための対策ではなく、現場が納得できる対策を講じなければなりません。

したがって、下記の通り緊急に申し入れますので、真摯な回答をお願いします。

## 申し入れ項目

1. 2023年8月5日に東海道線大船駅において発生した、列車と電化柱が衝突した事故の原因を踏まえた、横浜支社としての対策を明らかにすること。
2. 同事故におけるお客さま救済に際しての課題を明らかにし、対策を講じること。

# 全組合員で安全文化の再確立をめざそう！